

石川淳

企画展

ドナルド・キーン先生と 昭和文壇史 Act 3



吉田健一

篠田一士



令和8年

8月1日土

9月13日日

午前9時～午後9時30分

休館日：8月9日（日）

会場：北とぴあ 17階 展望ロビー
北区王子1-11-1

主催：東京都北区

協力：（一財）ドナルド・キーン記念財団

問合せ先：東京都北区文化施策推進課

北区王子1-11-1 北とぴあ11階 TEL03-5390-0093

ドナルド・キーン

声の残り

「私の文壇史」

全巻5冊



「た日本」の作家たち

「た日本」の作家たち

「た日本」の作家たち

「た日本」の作家たち

観覧無料



河上徹太郎

企画展

ドナルド・キーン先生と 昭和文壇史

A・吉田健一
C・河上徹太郎
t・石川淳
3・篠田一士

ドナルド・キーン先生が96歳でご逝去されてから、7年の月日が経ちました。長いご生涯を日本文学・日本文化研究に捧げられたキーン先生は、1974年(昭和49)11月に北区西ヶ原に住まいを定められて以来、その人生の半分近い歳月を北区の住人として過ごされ、この地から数多くの著作を世に送りだされました。

今回の企画展は、キーン先生が70歳を迎えた1992年(平成4)4月1日から「朝日新聞」に全57回にわたって掲載された『声の残り 私の日本文壇交友録』(同年12月に朝日出版社から『声の残り 私の文壇交遊録』と改題して刊行)を題材に、キーン先生が直接出会った昭和文壇の作家たちとの親交のあとをご紹介します。

北とぴあ17階の会場では、キーン先生のご生涯を紹介するパネル展示や『声の残り』で紹介されている吉田健一、河上徹太郎、石川淳、そして篠田一士について、実物の新聞掲載記事や関係資料を展示いたしました。

展示実施に際し、一般財団法人ドナルド・キーン記念財団、そしてキーン誠己様から多大なるご理解とご協力をいただきました。ここに厚く御礼を申し上げます。

令和8年8月

東京都北区文化施策推進課



《交通アクセス》北とぴあ

- JR京浜東北線 王子駅北口 徒歩2分
- 東京メトロ南北線 王子駅5番出口 直結
- 東京さくらトラム 王子駅前駅 徒歩5分



刊行物登録番号0-2-035